

# 太田東西かわら版 2011.9

## 共に生きる



この写真は太田東西薬局を正面から見て右側。

モミジの木とゴーヤを植えています。

モミジは大分県の久住高原で求めましたが、背丈60cmくらいだったものが5年でなんと3メートル近くに！

ゴーヤも毎年よく成長して、待合室からはゴーヤカーテンが楽しめます。

以上、太田東西薬局周辺の模様でした。

いえいえ、「現地からのレポートでした～！」のかわら版ではありません。

モミジの木とゴーヤの“生き方”から学ぶ今月号です。

モミジの木は、今まで一度も支柱を施していません。  
植えてからグングン、上へ上へと勝手に伸びて成長  
しています。幹もずいぶん太くなりました。



ゴーヤは皆さんご存知のように、成長するためには  
支柱とネットが必要です。  
苗を植えたままでは、広大なグリーンカーテンには  
なりません。

つまり、こういうことが言えそうです。

モミジは、他人の助けを借りずに自力で成長できる。  
周りに頼らずに1本立ちしていく。  
自立が早い。何かに頼ろうとする依存心がない。



ゴーヤは、他人の助けを借りなければ成長できない。  
何かにまわりつきながら成長していく。  
自立できない。何かへの依存心が大きい。

人間も生物である以上、「自立」人間と「依存」人間がいます。

他人を頼らずに、他の援助も断って、自分一人でも頑張れる人。

他人を頼り、他に依存して、自分一人では頑張れない人。

社会では の人が賞賛され、 の人は非難されています。  
「親のすねかじり」「ニート」「ぬれ落ち葉」が代表ですね。

確かに、他人に迷惑をかけず、自立を心がけて生きている人は立派です。  
しかしこの世は理不尽なもので、病気は の人に多いのです。  
なぜなのか？

のモミジ人間は、肉体的にも精神的にもストレスをたくさん抱えるからです。  
モミジ人間は、 のゴーヤ人間にイライラさせられ、許せない！となる。

「なぜ頑張れない！」「なぜ1人でできない！」と怒る。  
怒れば血圧も上がり、血液も濃くなり、自律神経とホルモンバランスも大きく  
崩れますから、様々な病気となって現れるわけです。

## 「共存共栄」の社会

さて、そんな我が家のモミジとゴーヤ。

「役に立っているのはどっちですか？」と訊かれたら、迷わず「ゴーヤ！」と答えます。

ゴーヤは緑のカーテンで日光を遮り、部屋の温度を下げてくれ、目の保養にもなっています。そして何と云っても、ビタミンCが豊富な実ができる。

ゴーヤチャンプルはじめ、夏の食材として大活躍。

一方のモミジは、花も咲かなきゃ、実もならない...。(モミジくん、ごめんなさい)

自立は 。依存は×。

これが私たち社会の一般常識です。

でもほんとうにそうでしょうか？

何かに頼らなくても生きていける人(モミジ)もいれば、何かに頼らないと生きていけない人(ゴーヤ)もいます。

自立と依存のどっちが良いのか？ではなく、どう自分の色、個性を表現しながら生きていくか？それが問題だと思います。

何かに依存しながらでも、自分の個性や特技を発揮でき、それが周りの人の役に立っているのなら、ゴーヤのような「依存的生き方」も大いに結構ではないでしょうか？

何にも頼らずに自立して生きていても、それが周りの人の役にまったく立っていないのなら、私は「依存的生き方」のほうを支持します。

この記事を書いている時、ふと窓の外に目をやると2階まで伸びたゴーヤがモミジにまとわりついていました。(右がゴーヤで左がモミジ)

ゴーヤのその甘えぶりもさることながら  
ゴーヤの依存をしっかりと受け止める、  
モミジの寛容さ。素晴らしいですね。

(あっち行って！とモミジは思っているかも知れませんが...)

異なる個性・考えを持つ人間同士も、相手を批判し合うのではなく、モミジとゴーヤを見習って仲良く「共存共栄」できたらいいですね！



# 太田東西ブログ「こころのレジ」... 8月度アクセスNO. 1 記事

今週は忙しかった...。

いいじゃない、しっかり儲かって！

いいえ、おとといなんかは午後から2件の相談に4時間の面談。

漢方の処方はなし。

イコール、レジ入金なし。

夫婦不和の解決。

中道を歩むための具体的アドバイス。

一生懸命、聞いて、話した。

その晩、「いやあ～、今日は疲れたなあ～。レジは少なかったけど」

そう食事中に言ったら

な、な、なんと、息子らが

「でもオヤジ、こころのレジは潤っただろ！」 だって！！

きゃあ~~~~~ かっこ良過ぎる~~~~~

もう一回自慢させて！

うちの息子ら、もう、ホントしびれるでしょ~~~~~

ねえ、ナッチュもそう思うでしょ！

わんわん！！



オレはこの仕事に就けてとっても幸せだ！ 天職だ！

家族に自分の想いを理解されていることが最高にうれしい...(涙)

オレはこの家族を持てたことを一番誇りに思う。

もちろん、新入りのナッチュもね！